

2018 年 第 1 回特別展

名前と 顔と 足あと

3 月 10 日・失われた人びと

会期 2018 年 2 月 24 日(土)～4 月 8 日(日)

会場 東京大空襲・戦災資料センター 1 階

開館時間 12:00 - 16:00

休館日 毎週月・火曜日

入館協力費 一般 300 円 中高生 200 円 小学生以下無料

主催 東京大空襲・戦災資料センター

企画・共同制作 霊名簿研究会

本特別展では、約 3 万人の東京空襲死者の情報が記載された『都内戦災殉難者霊名簿』のデータを基に、二つの角度から、「3 月 10 日」に亡くなった人びとの存在を浮き彫りにします。

「いのちの被災地図Ⅱ 遭難地別・犠牲者居住域と火災の相関関係図」では、3 月 10 日の初期の火災域と火災の流れ、犠牲者の集中点を重ね合わせ、延焼の順序と、亡くなった方々の避難行動の関連を探ります。

「家族の資料に見る 亡くなった人びと」コーナーでは、ご遺族の協力を得て、霊名簿に記載された方のお名前と顔写真を展示します。

焼夷弾の炎に追われ、命を奪われたたくさんの人びとの足跡と、名前と顔を持った一人ひとりの存在から、「3 月 10 日」、東京の下町で何が起きたのか、思いをはせていただければ幸いです。

◎ギャラリートーク

3 月 9 日(金) 13:00-14:00 / 15:00-16:00

担当 石橋星志(墨田区立すみだ郷土文化資料館学芸員)

3 月 31 日(土) 13:00-15:00

担当 山本唯人(センター主任研究員)

◎オープニング・イベント

霊名簿から「3 月 10 日」を読み深める

—新しいいのちの被災地図と死者の名前・顔写真の調査を通して

2018 年 2 月 24 日(土) 13:00-15:00

場所 東京大空襲・戦災資料センター 1 階

あいさつ 青木哲夫(センター主任研究員)

新しいいのちの被災地図の解説

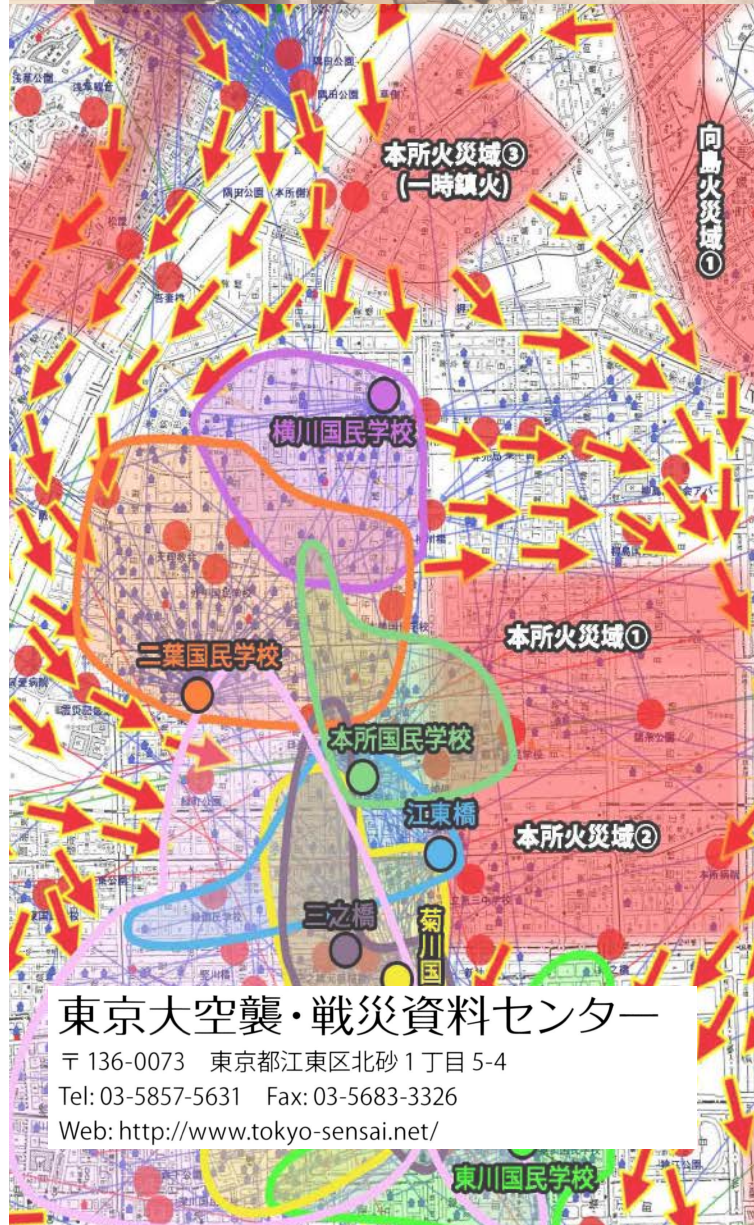
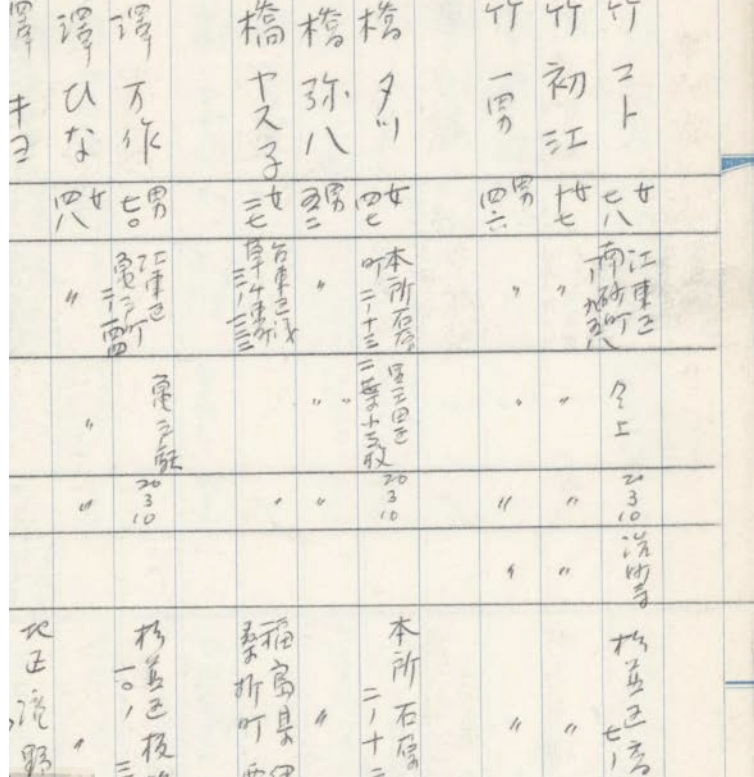
田中禎昭(専修大学准教授)

石橋星志(墨田区立すみだ郷土文化資料館学芸員)

家族の資料から見る亡くなった人びとの解説

大竹正春(東京大空襲遺族、名前・顔写真提供者)

山本唯人(センター主任研究員)



東京大空襲・戦災資料センター

〒136-0073 東京都江東区北砂1丁目5-4

Tel: 03-5857-5631 Fax: 03-5683-3326

Web: <http://www.tokyo-sensai.net/>